

平成 27 年度 第 4 回 水辺とみなとのまち 部会 会議概要	
日 時	平成 27 年 9 月 10 日 (木) 14:00 ~ 16:00
会 場	市役所本館 3 階 対策室 1
出席委員	藤田委員, 田村 (幸) 委員, 外内委員, 青木委員, 大堀委員, 関谷委員, 豊嶋委員, 星野委員, 大坂委員
欠席委員	小島委員, 渡辺委員
事 務 局	小柳主幹, 外川副主査
議 題	平成 27 年度、及び 28 年度の事業の絞り込み
会議内容 及び 決定事項 等	<p>1. 会議の議題</p> <p>① 過去 3 回の水辺部会のテーマ『みなと新潟「北前船物語」』の討議、視察研修などを土台に、27 年度、及び 28 年度に渡り、どの事業を、何時どのように実施するか、事業内容の絞り込みを行った。</p> <p>② また、事業の課題によっては、コンサルタント会社へ委託する事業も決めた。</p> <p>2. 決定事項</p> <p>1) 下町の 4 コミュニティ協議会代表、及び「まちづくり」団体代表との『ネットワークづくり』意見交換会の開催について</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 年後に迫った「開港 150 年祭」開催計画をテーマに、下町の活性化と併せて意見交換会を実施する。 ・ 全国 5 港の「150 年開港まつり」の情報収集作業は、コンサルタント会社に委託する。 <p>2) 150 年前開港した「横浜」「長崎」「神戸」「新潟」「函館」の開港時に東京：浅草観音寺は各港へ分身の「浅草観音」を贈った。新潟市中央区赤坂町 3 丁目に、浅草観音堂が存在しているという。これを検証してみる。</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟の町「古老百話」(沢村 洋編)に詳細が書かれていた。 ・ 下町に存在する埋もれた歴史的遺産を掘り起し、光りを当てる。 ・ 全国 5 港の「150 年際」情報収集作業と併せて調査活動を行う。 <p>3) 北前船に関する歴史、文化の学習を目的に、28 年夏休み期間に小学生と保護者を対象に(仮称)『母と子の北前物語』として、体験学習を一泊二日の日程で 3 回位に分けて、北前船の時代館：旧小澤家住宅を宿に開催したい。</p>

	<p>このイベントを通じて、西大畑ゾーンの街並み探検、又は新潟市の発酵文化を代表する沼垂地域の酒・みそ・しょうゆ醸造会社へ社会科見学を行う。</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経験則で4年生の対象がふさわしい。夏休み期間に限らず、例えば5月、8月、9月などに分けたらどうか。 ・ 宿泊会場になる旧小澤家住宅に許諾交渉を行う。 ・ 今後の糧にアンケート調査を実施し報告書をまとめる。 <p>4) 下町早川掘りゾーンの5月実施の「つつじ祭り」へ、新潟市歴史博物館、新潟旧税関、旧小澤家住宅などを生かした参画をどう進めるか。</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した堀について、早川掘りゾーン沿道住民は元より、下町地域の評価は必ずしも高くない実態がある。 ・ 「つつじ祭り」運営主体は一本化されているわけではない。各団体が個々で動いている。地元コミ協と早めに相談の必要がある。 <p>5) 歴史的建造物の保存管理、都市の景観づくりのルールをどう進めるか。</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市の所管部署との実情調査、都市景観法の学習を行う。 <p>6) 北前船寄港地の中で石川県のような先進地との交流をどう進めるか。</p> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前記5項目の事業を推進する。進捗状況によって判断することになった。 <p style="text-align: right;">以上</p>
その他	